

## 各セッションの説明

### I. 探究成果プレゼンテーション

各高等学校で取り組んだ SDG s に関する探究活動において明らかになったことを発表するセッションです。想像や自分の考えを述べる場ではなく、自分たちが明らかにした新しい知見を発表してください。

発表形式：視覚資料（PPT など）を使ったプレゼンテーション

言語：英語もしくは日本語（部門を分けて審査します）

時間：15分の発表＋5分の質疑応答

応募件数：応募は各高等学校から1件です。

個人でもチームでも可。ただし、チームの場合は応募対象となるのは発表する生徒のみです。

応募方法：インターネット上で実施します。探究甲子園ホームページ（<http://tankyukoshien.jp/>）から応募してください。応募方法の詳細は、10月上旬に発送の「応募要項」にてご確認ください。

応募開始：10月24日（木）

本選：1次審査（書類審査）を通過された40チームに、3月21日（土）に発表していただきます。

大学教員による審査の結果、英語と日本語を分けて最優秀賞、優秀賞を表彰します。最優秀賞に選ばれたチームは表彰式にてプレゼンテーションをしていただきます。英語部門最優秀賞に選ばれたチームの代表者1名は、株式会社 JTB「グローバルリンクシンガポール（GLS）2020」に招待されます。

### II. 探究成果ポスタープレゼンテーション

各高等学校で取り組んだ SDG s に関する探究活動の事例紹介及び明らかになったことを発表するセッションです。想像や自分の考えを述べる場ではなく、自分たちが明らかにした新しい知見を発表してください。

発表形式：縦 2,100mm×横 2,000mm のボード1枚に収まるサイズのポスターを使ったプレゼンテーション

言語：英語もしくは日本語

発表：発表は各校1回（質疑応答あり）です。ただしフリー見学タイムにも、各校発表を行ってください。

応募件数：応募は各高等学校から1件です。

個人でもチームでも可。ただし、チームの場合は応募対象となるのは発表する生徒のみです。

応募方法：インターネット上で実施します。探究甲子園ホームページ (<http://tankyukoshien.jp/>) から応募してください。応募方法の詳細は、10月上旬に発送の「応募要項」にてご確認ください。

応募開始：10月24日（木）

本選：一次審査（書類審査）を行い、当日の本選に出場頂く100チームを選定します。

3月21日（土）当日にポスターを各自でお持ちください。

本選において生徒同士による審査を行い、英語と日本語を分けて生徒投票最優秀賞、生徒投票優秀賞を表彰します。

### Ⅲ. ラウンドテーブル型ディスカッション

各高等学校で課題研究に取り組んだ経験をもとに、選択したテーマに関する「主張」「根拠」「論拠」を明確にしたうえで他校の出場者と日本語でディスカッションを行うセッションです。

形式：ディスカッション45分、プレゼンテーション10分、講評5分

言語：日本語

進め方：司会、発表者、書記、タイムキーパーなど自分たちで必要な役割を素早く決めてください。その後各参加者が自分の「主張」「根拠」「論拠」を説明し、それを前提にディスカッションを進めます。

プレゼンテーションのまとめは、ホワイトボードを使ってください。ホワイトボードへのまとめ作業も「ディスカッション45分」に含みます。なお、役割による審査への有利不利は一切生じません。

応募人数：応募は各高等学校から各テーマ1名です。

応募方法：インターネット上で実施します。探究甲子園ホームページ (<http://tankyukoshien.jp/>) から応募してください。応募方法の詳細は、10月上旬に発送の「応募要項」にてご確認ください。

応募開始：10月24日（木）

本選：書類審査を行い、通過された15～18人に、3月21日（土）にラウンドテーブル型ディスカッションを行っていただきます。

大学教員による審査を行い、すべてのテーマの出場者の中から最優秀賞と優秀賞を表彰します。

以上